



大津市

令和6年度 身近な環境市民調査

# ツバメ

## 調査員募集!



### 調査員登録締め切り: 3月31日(日)

「身近な市民調査」は、平成2年から始まった市民による生物調査事業です。  
ツバメ調査は、平成5年と平成28年の過去2回実施しています。生息域変化の調査のためにも、ぜひご協力ください!  
調査結果は市民の方々に広く公表するほか、研究活動等にも役立てていただいております。

**3/31(日) 調査員登録締め切り日**

大津市外在住の方でもOK!ぜひお気軽にご登録ください。

**4/7(日) 13:30~15:00**

### ツバメ勉強会

講師: 湖北野鳥センター所長 **植田 潤 氏**  
場所: 大津市役所 別館1階 大会議室

調査員の方なら誰でも参加いただけます!  
ぜひ参加して、調査の前にツバメについて  
学んでみませんか?

ツバメの巣  
観察会もあるよ!



※調査員に登録していない方の参加はご遠慮ください。

**4/7(日) 調査期間 開始**



調査期間中、大津市内で自由に  
ツバメをさがしてみましょ。う。  
通勤・通学途中でも気軽に調査可能!

ツバメを見つけたら調査票に記録!

期間終了後、大津市へ調査票を提出します。



**8/31(土) 調査期間 終了**

**9月~11月頃 調査報告期間**

**2025年1月頃~**

大津市で調査結果ポスター・報告書を作成し、  
調査員の方や学校、図書館などに配布します!

### 調査員登録方法

**(1) QRから登録する場合**



左のQRから  
大津市電子申請サービスにアクセスし、  
必要事項を入力してください。

小学生以下の方は、  
保護者の方と一緒に  
ご登録ください。

**(2) その他の方法で登録する場合**

- |                      |            |
|----------------------|------------|
| ① 調査員申し込みの旨          | ①~⑥を       |
| ② 氏名                 | 大津市環境政策課まで |
| ③ 住所                 | ご連絡ください。   |
| ④ 生年月日               | メール・郵送・FAX |
| ⑤ 勉強会への出欠            | いずれの方法でも   |
| ⑥ 電話番号または<br>メールアドレス | お申し込みできます。 |

お問い合わせ

大津市役所 環境部 環境政策課

TEL 077-528-2760

Mail otsu1121@city.otsu.lg.jp



## 大津市で見られるツバメの仲間

### 1. ツバメ

学名：*Hirundo rustica*

田舎に住む

ツバメの意味

喉が赤い

風切羽の裏面も黒

尾羽が2又に分かれて長い

体長：17 cm

翼開長：32 cm

尾羽の長さ：7～10 cm

体重：約20 g

長い翼をもち、外側が細く長くなった尾羽が特徴。喉と額が赤く飛んでいても目立つ。

◎地鳴き ツピッ、チピッ

◎さえずり チキュチキュチキュチーキュージー 最後にジーとつける。

「土食って虫食って渋ーい」と聞きなす。

3月下旬に現れ、人家の軒下や、人通りの激しい人口建造物の壁に土でつくったお椀状（大きく口の開いた）の巣を作る。

エサは飛翔昆虫（トンボ、カゲロウ、ハエ、ユスリカ、ガなど）

地面に降りてくちばしで土をとり、

巣を作るので「土食み（つちばみ）」と呼ばれた。「チ」を略し、「ミ」が「メ」に変わりツバメになったとされている。ツバメの古名「ツバクラメ」も「土喰黒女（つちばみくろめ）」の略であるという説がある。乙鳥（おつちょう）玄鳥（げんちょう）ともいう。



## 2. コシアカツバメ

学名：*Hirundo daurica*

ドーリア地方のツバメの意味



体長：19 cm

翼開長：33 cm

尾羽の長さ：9～11 cm

体重：約23 g

ツバメよりひとまわり大きく、腰が赤茶色であるのが特徴。尾羽のツバメより長くスマートに見える。飛び方がツバメよりゆっくりで滑空することが多い。

◎地鳴き ジュピ、ヴィ ツバメより低い声

◎さえずり ジュリジュリチュルルルジュリジュリリリリリ・・・  
ツバメに比べ弱く単調な声

ツバメより約1か月遅い4月中旬に現れ、橋げたの下や大きな建物の天井に土でつくったトックリ状の巣を作る。

小集団（コロニー）で営巣することが多く、同じ建物に数個の巣を発見できる。



エサはツバメと同じ飛翔昆虫

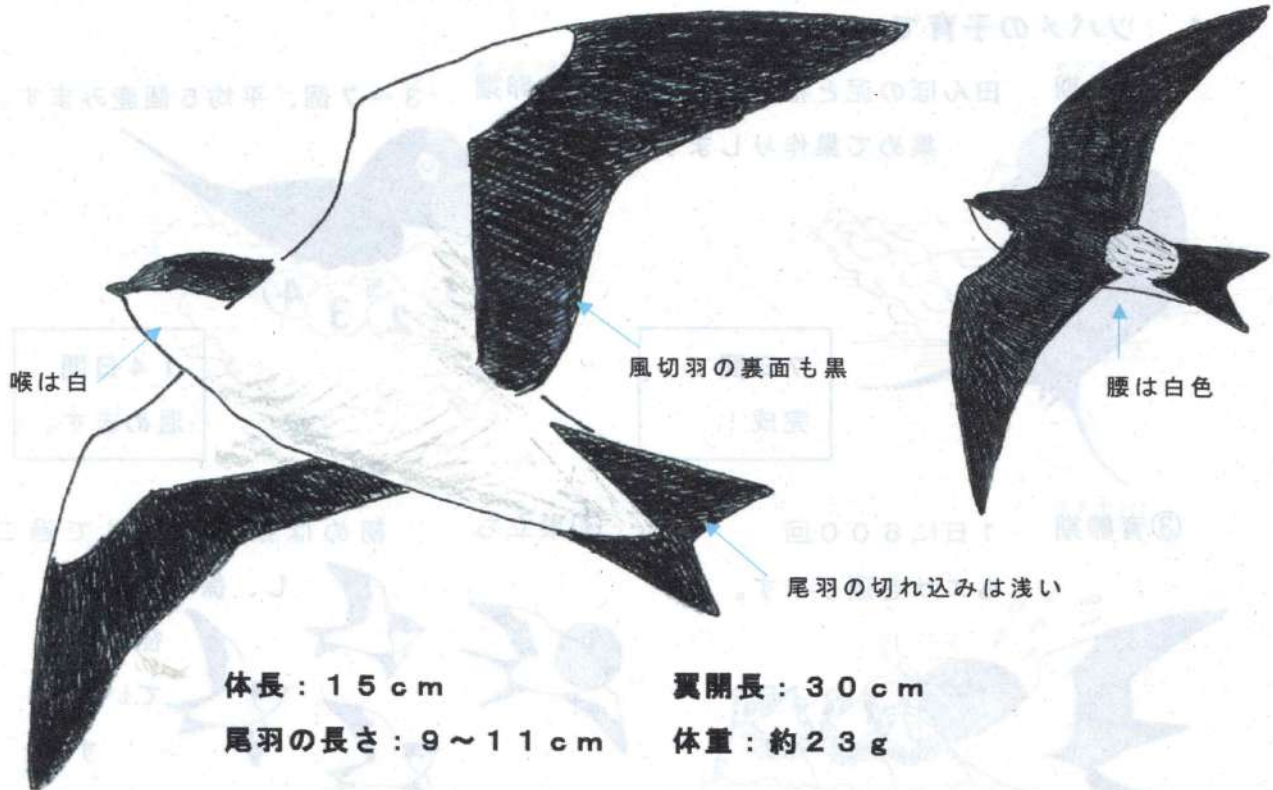
西南日本に多いツバメで北日本に行くほど減少する。大津市では湖西線の高架下や駅構内でコロニーが見られる。近年周辺の住宅地などで1羽ずつで巣を作る観察例が増えている。



### 3. イワツバメ

学名：*Delichon dasypus*

都会に住むツバメの意味



ツバメよりひとまわり小さく、腰が白色であるのが特徴。尾羽は浅いV字型で広げると切れ込みがないように見える。高空を飛んでいることが多く、飛び方も素早い。

◎鳴き声 ジュリリリリ、チュビ、ヴィジュールルル  
決まったさえずりはない。

巣には3月下旬に現れ、橋げたの下や大きな建物の天井に入口の狭い皿またはお椀状の巣を作る。

集団（コロニー）で営巣することが多く、大きな群れは50巣を超えることもある。



エサは他のツバメと同じ飛翔昆虫

高山や海岸部で見られる種であったが、1990年代から滋賀でも橋梁で繁殖するようになった。大津市では367号線沿いの橋にコロニーがよく発見される。

# ツバメの生態

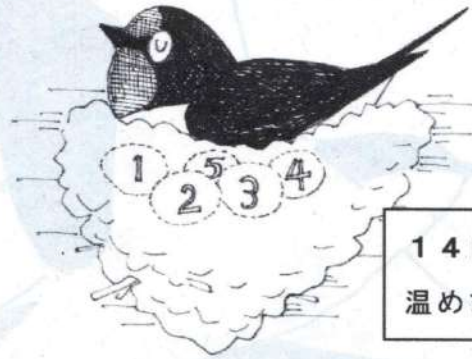
## 1. ツバメの子育て

① <sup>ぞうそうき</sup>造巢期 田んぼの泥と枯草を集めて巣作りします。



7日間で完成!

② <sup>ほうらんき</sup>抱卵期 3~7個、平均5個産みます。



14日間温めます。

③ <sup>いくすうき</sup>育雛期 1日に600回もエサを運びます。



約21日間

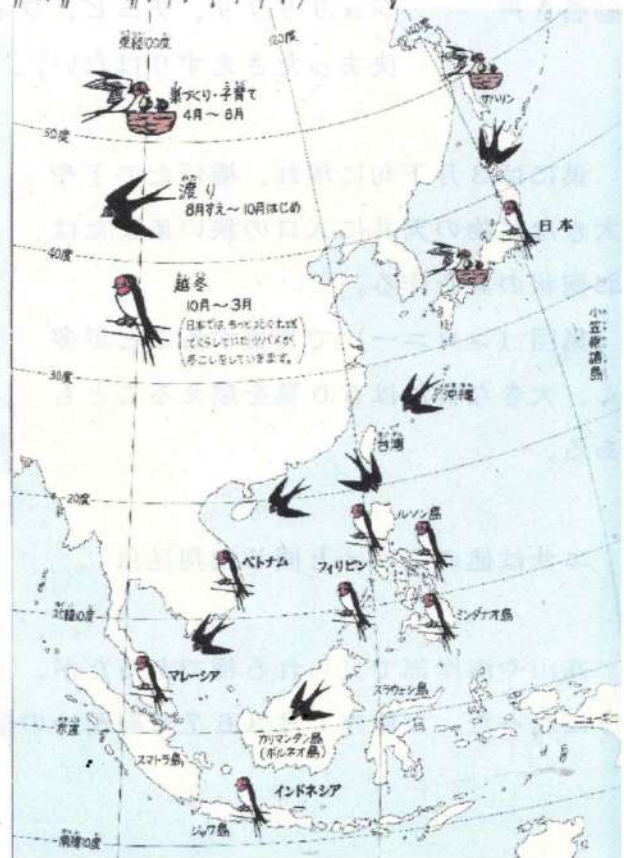
④ <sup>すだち</sup>巣立ち 初めは巣のまわりで過ごし、徐々に行動半径を広げていきます。



## 2. ツバメの渡り

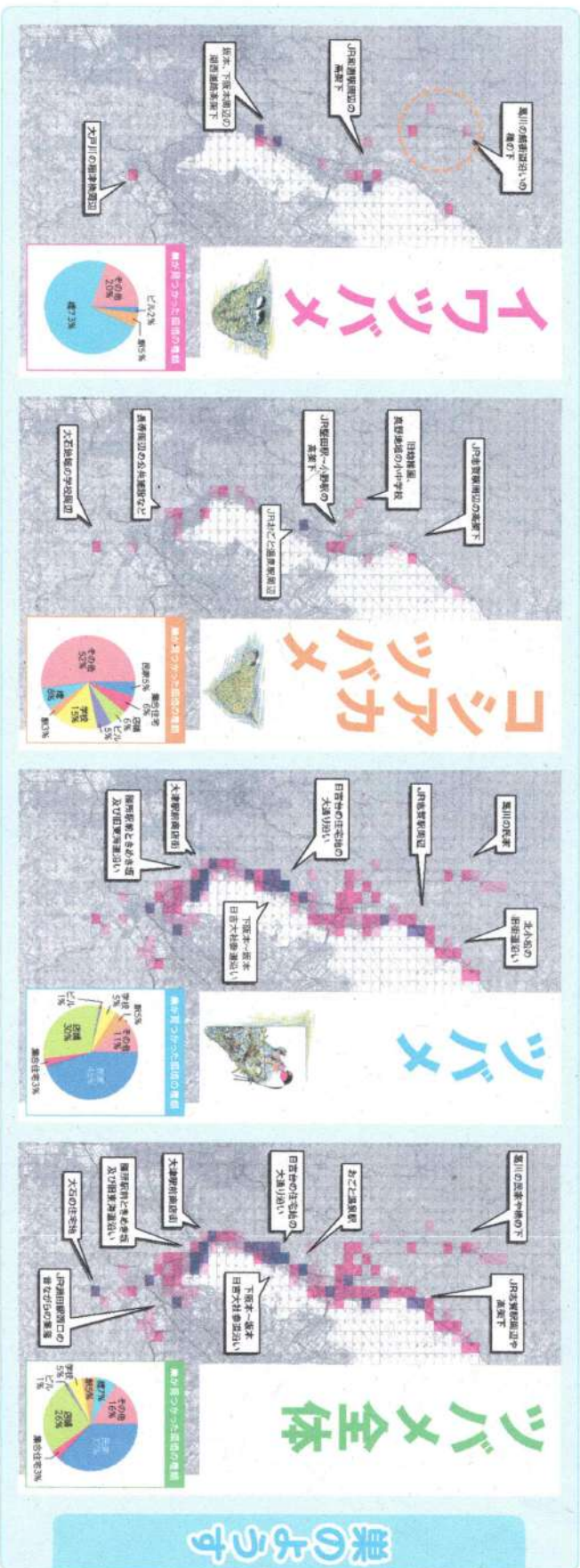
巣立った若鳥たちと、子育てを終えた親たちは餌の多い山や琵琶湖の周りに移動し、集団を大きくしていきます。夜は湖岸のヨシ原などに集まって寝ます。「集団ねぐら」と言い大きいものは1万羽以上も集まることがあります。

9月に入ると南下し始め、東南アジアの越冬地まで長い旅に出ます。一番遠い越冬地のジャワ島まで距離は6,000kmもあります。





# 平成28年度 大津市「ツバメ」地図



## 巣のようす

○一般集による268名の市民調査員が調査を行いました。  
 ○巣の様子についてはのべ844件、1449個のツバメの巣の情報が寄せられました。  
 ○飛んでいる様子についてはのべ725件、3049羽の情報が寄せられました。

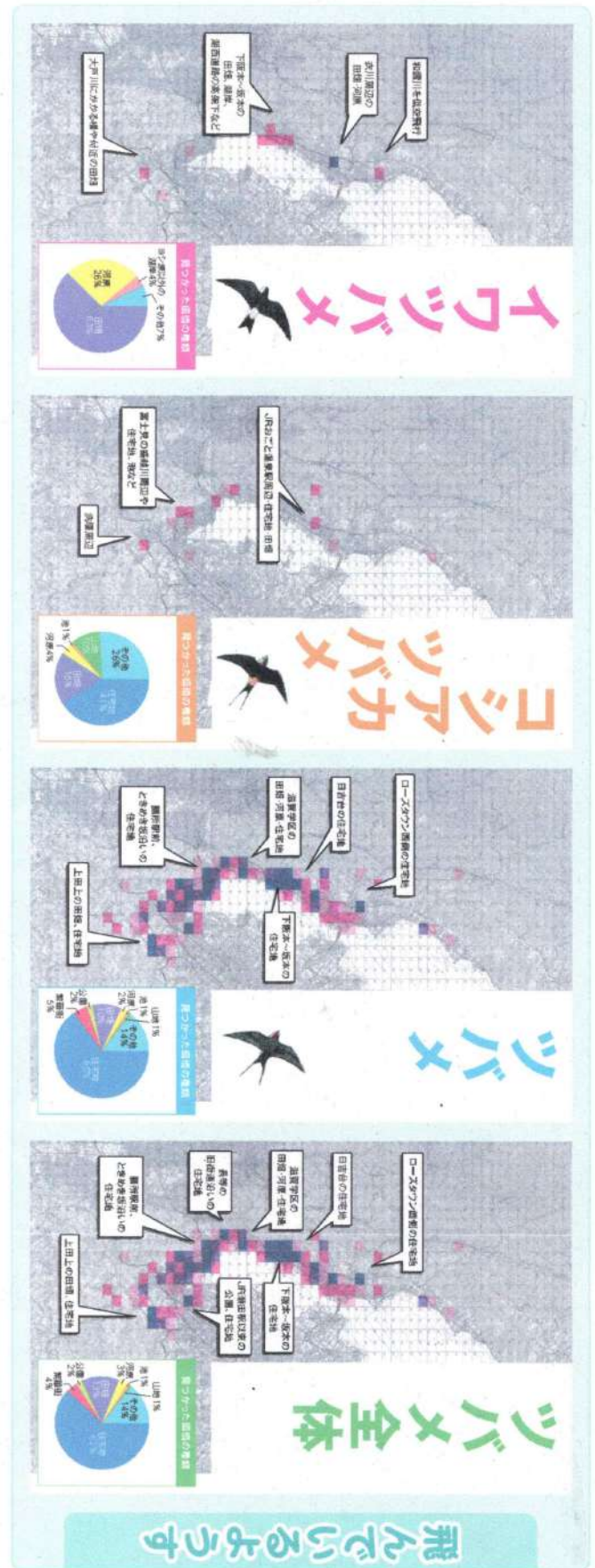
**種類別報告**

**ツバメ全体**  
 おことほぎ温泉駅周辺、日吉台～坂本地域、大津駅前商店街、ときめき坂での巣や飛んでいる様子が多く見られました。巣の見つかった場所よりも広い範囲で飛んでいる様子が観察されました。

**ツバメ**  
 おことほぎ温泉駅周辺、日吉台～坂本地域、大津駅前商店街、ときめき坂での巣や飛んでいる様子が多く見られました。大津市に飛来するツバメの種類の中でも一番多くの報告がありました。

**ツバメ**  
 日吉台の住宅地、大津駅前商店街、大津市中央部、大津市西部、大津市南部、大津市北部での巣や飛んでいる様子が多く見られました。

**ツバメ**  
 日吉台の住宅地、大津駅前商店街、大津市中央部、大津市西部、大津市南部、大津市北部での巣や飛んでいる様子が多く見られました。



## 飛んでいるようす

この事業は、市民のみならず、身近な環境市民調査員として、大津市の身近な環境について調査していただくことで、身の回りの自然や環境の状況を実感し、自然環境への意識を高め、発信することにより、大津市市民のみなさんに、大津市の身近な環境を知ってもらう、環境保全活動や環境学習に活用し、身近な環境市民調査員から寄せられた情報をもとに、「平成28年度大津市「ツバメ」地図」を作成しました。

①調査期間 平成28年4月16日(土)～平成28年8月31日(水)  
 ②調査対象地域 大津市内全域  
 ③調査対象のツバメ 大津市内で見えることのできる3種類のツバメ(ツバメ、コノツバメ、イワツバメ)  
 ④調査結果 調査結果を調査票に記入して、環境改善課へ提出する。



## 調査について

この事業は、市民のみならず、身近な環境市民調査員として、大津市の身近な環境について調査していただくことで、身の回りの自然や環境の状況を実感し、自然環境への意識を高め、発信することにより、大津市市民のみなさんに、大津市の身近な環境を知ってもらう、環境保全活動や環境学習に活用し、身近な環境市民調査員から寄せられた情報をもとに、「平成28年度大津市「ツバメ」地図」を作成しました。